

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成19年 4月23日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：12件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	活性炭ホールドアップ装置脱湿塔再生ガス入口弁（A2）の作動確認時、動作不良（スティック）が認められたため、当該弁を分解・点検	D	
2	1号機	原子炉建屋5階天井部において、屋上排水配管に漏れ（微量）が認められたため、当該部を点検・修理	C	
3	1号機	原子炉停止時冷却水ポンプ（B）の水張漏えい確認時、軸封部にリークが認められたため、当該部を修理	D	
4	1号機	主タービン軸受用補助油ポンプ電動機単体の試運転時、振動値の判定基準値外れが認められたため、当該電動機を点検・修理	D	
5	3号機	制御棒駆動水加熱器制御盤の打点式温度記録計において、打点不良（記録用紙が破れてしまう）が認められたため、当該記録計を点検・修理	D	
6	3号機	起動領域中性子束モニタ（F）において、ペリオド指示計および記録計の指示不良（時々ハンチング）が認められたため、当該モニタを点検・修理	D	
7	3号機	廃棄物処理建屋換気系給気ファンにおいて、エアフィルタに詰まりが認められたため、当該フィルタを交換	対象外	
8	3号機	タービン建屋換気系トリチウム捕集装置（A）において、「冷凍部温度異常」の警報発生が認められたため、当該装置を点検・修理	C	
9	4号機	復水脱塩装置の脱塩塔出口電導度記録計において、チャート送り不良が認められたため、当該記録計を点検・修理	D	
10	5号機	原子炉建屋直流250Vモータコントロールセンタ5B-6A（高圧注水ポンプ最小流量バイパス弁）において、警報回路の状態表示ランプに点灯不良が認められたため、当該表示回路を点検・修理	D	
11	集中環境施設	高温焼却炉建屋排気筒サンプルポンプ（A）において、「サンプル流量低」警報による自動停止が認められたため、当該ポンプを点検・修理	C	
12	集中環境施設	洗濯廃液サンプルタンク（A）液位計において、ケーブル接続部に亀裂が認められたため、当該部を点検・修理	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・安全上重要な機器等の軽度な故障（技術基準に適合する場合） ・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・原子炉等への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・主要パラメータの緩やかな変化 ・人の負傷または病気の発生 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・日常小修理 など

<原子力発電所における不適合事象の是正管理>

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 保安規定に関わる不適合事象
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで